



東京地方税理士界

昭和46年11月26日 第三種郵便物認可 毎月1日発行 第749号 令和2年9月1日 東京地方税理士会



掲示板

会務報告


P. 19

P. 3



第749号
2020/9月号

酒匂川の水に酔った芙蓉!?
(写真提供: 小田原支部 石川和俊会員)

 東京地方税理士会

会員の声を聴く日…… 10月1日(木) 午後3時から 本会会議室

東京地方税理士会ホームページアドレス <http://www.tochizei.or.jp/>

針路

がんばろう納税者

副会長 清水一男



2020年7月29日、国内で新たに新型コロナウイルス感染者が千人を超え、感染拡大が止まらない状況となっている。

1995年1月17日、阪神・淡路大震災が起き、震災後、練習もままならなかったオリックス・ブルーウェーブだが、「がんばろう神戸」を合言葉にユニフォームの右袖に「がんばろうKOBE」のワッペンをつけ、被災地神戸の復興のシンボルとして、市民とチームが丸となって戦い、仰木監督のもと、田口壮選手、イチロー選手などの活躍で、快進撃を繰り広げ、リーグ優勝を果たした。

2011年3月11日、東日本大震

災。2020年6月の東北会会報で掲載された「いまこそ、税理士の出番!」の中で「わが東北会は、あの東日本大震災を経験した。辛く苦しい戦いであったが、一致団結し、できる限りの対応をさせて頂いたと振り返る。今一度、元楽天嶋選手の言葉。『見せましょう、税理士の底力を!』」に感銘を受けた。

2011年4月2日、札幌ドーム慈善試合前に嶋選手のあいさつ。「今、スポーツの域を越えた野球の真価が問われています。見せましょう、野球の底力を。見せましょう、野球選手の底力を。見せましょう、野球ファンの底力を。ともに頑張ろう東北! 支え合おう日本!」とメッセージを送り、ファンから惜しみない拍手が送られた。

2020年7月23日、延期された東京五輪開幕1年前の日、白血病から競技復帰を目指す競泳女子の池江璃花子選手が、メイン会場の国立競技場から世界中に祈りのメッセージを発信した。「スポーツは、

人に勇気や絆をくれるものだと思います」「TOKYO 2020。きょう、ここから始まる1年を単なる1年の延期でなく『プラスワン』と考える。それはとても、未来志向で前向きな考え方だと思いました」「逆境からはい上がって行くときには、どうしても、希望の力が必要だということです。希望が、遠くに輝いているからこそ、どんなにつらくとも、前を向いて頑張れる」「世界中のアスリートとアスリートから勇気をもらっているすべての人のために。1年後のきょう、この場所で、希望の炎が、輝いてほしいと思います」と一心に願いを込めた。

私ども税理士は、コロナショックに立ち向かう納税者の命を守り、再び立ち上がり、その命を輝かすことを職務としている。そして、人と人とのつながり、絆に基づいた業務である。各種の支援策に対するサポートは、納税者とともに頑張り、寄り添う税理士の出番です!

主な目次

第749号 (2020年9月号)

会務報告

▶ 第2回常務理事会	3
▶ 第3回常務理事会	4
▶ 第2回理事会	4
[論壇]	厚木支部 石川 緑 … 5
[理事発言席]	横浜中央支部 藤巻一仁 … 8
[理事発言席]	相模原支部 嘉戸英二 … 9
[支部エリア情報]	川崎南支部 小笠原淳雄 … 10
[会員紹介コーナー]	保土ヶ谷支部 松実 明 … 11

[会員の声]	12
[私の趣味・娯楽]	藤沢支部 高橋浩二 … 13
[私の健康法]	甲府支部 吉岡大悟 … 13
タイムズ情報	14
会員異動	15
山梨県会だより	18
掲示板	19
協同組合だより	30